

# 平成 21 年度 P R T R データの概要（石川県） ——化学物質の排出量・移動量の集計結果——

平成 23 年 2 月  
石 川 県

平成 11 年 7 月に公布された「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（以下「**化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)**」という。)に基づき、化学物質排出移動量届出制度（いわゆる「**P R T R 制度**」）が導入されました。これは、人の健康や動植物に有害性のある **354 種類**の化学物質について、事業者は環境への排出量や廃棄物に含まれて事業所外に運び出される移動量を把握して届出を行うこととしています。また、国はその集計結果及び届出対象外の排出量の推計結果を集計し、公表することとされています。

平成 21 年度に事業者が把握した排出量・移動量については、平成 23 年 2 月 24 日に国が公表しましたが、これを基に、今回、届出があった事業所のうち石川県にある事業所について、**排出量・移動量**を集計し公表するものです。

（ 化学物質排出管理促進法では、国は集計結果を都道府県知事に通知することとし、都道府県知事は通知があった事項について集計をするとともに、その結果を公表することができるとしています。 ）

## <主な内容>

届出のあった事業所は石川県内に **499**（前年度は **529**）あり、当該事業所からの排出量は、**2,431 トン**（前年度は **2,782 トン**）、移動量については **1,286 トン**（前年度は **1,480 トン**）でした。

また、国が推計を行った石川県の**届出対象外の排出量**（対象業種からの届出対象外の排出量、非対象業種からの排出量、家庭からの排出量、自動車などの移動体からの排出量）については、**3,392 トン**（前年度は **3,747 トン**）でした。

以下に、集計結果の詳細を記述します。

## 1. 排出量・移動量の届出状況

届出のあった事業所は石川県内に 499 ありました。(全国の届出があった事業所の 1.3%にあたります。)。届出状況は以下のとおりです。

### (1) 業種別の届出状況

届出対象である 23 業種のうち、製造業を更に 23 業種に分類し、全 45 業種として集計しました。その結果、28 業種から届出がありました。

表 1 業種別の届出状況 (石川県及び全国)

(単位：事業所)

業 種	届 出 数		業 種	届 出 数	
	石川県	全 国		石川県	全 国
金属鉱業	0	15	武器製造業	0	8
原油・天然ガス鉱業	0	27	その他の製造業	1	133
食料品製造業	0	259	電気業	1	118
飲料・たばこ・飼料製造業	0	98	ガス業	0	49
繊維工業	14	190	熱供給業	0	23
衣服・その他の繊維製品製造業	1	32	下水道業	58	1,952
木材・木製品製造業	2	192	鉄道業	2	55
家具・装備品製造業	3	93	倉庫業	1	136
パルプ・紙・紙加工品製造業	3	353	石油卸業	7	494
出版・印刷・同関連産業	6	370	鉄スクラップ業	0	22
化学工業	10	2,294	自動車卸売業	0	102
石油製品・石炭製品製造業	0	129	燃料小売業	269	18,066
プラスチック製品製造業	7	1,068	洗濯業	0	136
ゴム製品製造業	1	312	写真業	0	2
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	26	自動車整備業	10	1,846
窯業・土石製品製造業	2	504	機械修理業	0	48
鉄鋼業	2	374	商品検査業	0	34
非鉄金属製造業	3	556	計量証明業	0	32
金属製品製造業	21	1,816	一般廃棄物処理業	22	1,875
一般機械器具製造業	27	745	産業廃棄物処分量	3	516
電気機械器具製造業	17	1,359	高等教育機関	2	112
輸送用機械器具製造業	2	1,124	自然科学研究所	0	228
精密機械器具製造業	2	218	合計	499	38,141

(2) 届出があった化学物質

事業所から 109 の化学物質の届出がありました。

表2 届出があった化学物質

	届出のあった化学物質		届出のあった化学物質		届出のあった化学物質
1	1 亜鉛の水溶性化合物	35	95 クロロホルム	75	232 ニッケル化合物
2	2 アクリルアミド	36	96 クロロメタン(別名塩化メチル)	76	243 ヒドロキノン
3	3 アクリル酸	37	99 五酸化バナジウム	77	250 ビス(N, N-ジメチルジチオカルバミン酸)N, N'-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名ポリカーバメート)
4	4 アクリル酸エチル	38	100 コバルト及びその化合物	78	252 砒素及びその無機化合物
5	5 アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	39	101 酢酸2-エトキシエチル(別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	79	253 ヒドラジン
6	6 アクリル酸メチル	40	102 酢酸ビニル	80	254 ヒドロキノン
7	7 アクリロニトリル	41	108 無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	81	259 ピリジン
8	12 アセトニトリル	42	110 N, N-ジエチルチオカルバミン酸S-4-クロロベンジル(別名チオベンカルブ又はベンチオカーブ)	82	260 ピロカテコール(別名カテコール)
9	13 2, 2'-アゾビスイソブチロニトリル	43	112 四塩化炭素	83	266 フェノール
10	16 2-アミノエタノール	44	113 1, 4-ジオキサン	84	270 フタル酸ジ-n-ブチル
11	22 アリルアルコール	45	116 1, 2-ジクロロエタン	85	272 フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
12	23 1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	46	117 1, 1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	86	283 ふっ化水素及びその水溶性塩
13	24 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	47	118 cis-1, 2-ジクロロエチレン	87	293 ヘキサメチレン=ジイソシアネート
14	25 アンチモン及びその化合物	48	129 3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メチル-1-メチル尿素(別名ジウロン)	88	297 ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)
15	26 石綿	49	134 1, 3-ジクロロ-2-プロパノール	89	299 ベンゼン
16	27 3-イソシアナトメチル-3, 5, 5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	50	135 1, 2-ジクロロプロパン	90	300 1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物
17	29 4, 4'-イソプロピリデンジフェノール(別名ビスフェノールA)	51	137 1, 3-ジクロロプロペン(別名D-D)	91	304 ほう素及びその化合物
18	30 4, 4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	52	144 ジクロロペンタフルオロプロパン(別名HCFC-225)	92	306 ポリ塩化ビフェニル(別名PCB)
19	37 O-エチル=O-4-ニトロフェニル=フェニルホスホチオアート(別名EPN)	53	145 ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	93	307 ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)
20	40 エチルベンゼン	54	166 N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	94	309 ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル
21	42 エチレンオキシド	55	172 N, N-ジメチルホルムアミド	95	310 ホルムアルデヒド
22	43 エチレングリコール	56	175 水銀及びその化合物	96	311 マンガン及びその化合物
23	44 エチレングリコールモノエチルエーテル	57	176 有機スズ化合物	97	312 無水フタル酸
24	45 エチレングリコールモノメチルエーテル	58	177 スチレン	98	314 メタクリル酸
25	46 エチレンジアミン	59	178 セレン及びその化合物	99	315 メタクリル酸2-エチルヘキシル
26	47 エチレンジアミン四酢酸	60	179 ダイオキシシン類	100	316 メタクリル酸2,3-エポキシプロピル
27	56 1, 2-エポキシプロパン(別名酸化プロピレン)	61	197 デカブromoジフェニルエーテル	101	318 メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル
28	60 カドミウム及びその化合物	62	200 テトラクロロエチレン	102	319 メタクリル酸n-ブチル
29	61 ε-カプロラクタム	63	202 テトラヒドロメチル無水フタル酸	103	320 メタクリル酸メチル
30	63 キシレン	64	204 テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	104	335 α-メチルスチレン
31	64 銀及びその水溶性化合物	65	205 テレフタル酸	105	338 メチル-1, 3-フェニレン=ジイソシアネート(別名m-トリレンジイソシアネート)
32	68 クロム及び三価クロム化合物	66	206 テレフタル酸ジメチル	106	340 4, 4'-メチレンジアニリン
33	69 六価クロム化合物	67	207 銅水溶性塩(錯塩を除く。)	107	341 メチレンビス(4,1-シクロヘキシレン)=ジイソシアネート
34	90 2-クロロ-4, 6-ビス(エチルアミノ)-1, 3, 5-トリアジン(別名シマジン又はCAT)	68	209 1, 1, 1-トリクロロエタン	108	345 メルカプト酢酸
		69	210 1, 1, 2-トリクロロエタン	109	346 モリブデン及びその化合物
		70	211 トリクロロエチレン		
		71	224 1, 3, 5-トリメチルベンゼン		
		72	227 トルエン		
		73	230 鉛及びその化合物		
		74	231 ニッケル		

\* 物質名の前にある番号は「第一種指定化学物質」の号番号。

## 2. 集計結果の概要

### (1) 届出排出量・移動量

#### 1) 届出があった全物質の届出排出量・移動量

事業者から届出のあった石川県内事業所の排出量・移動量の全体の内訳は、  
排出量が 2,431 トン (全国 176,110 トンの 1.4%)  
移動量が 1,286 トン (全国 176,244 トンの 0.7%)  
合計が 3,717 トン (全国 352,354 トンの 1.1%) でした。

排出量の内訳は、

大気への排出	2,329 トン	
公共用水域への排出	102 トン	
土壌への排出	0 トン	
事業所内での埋立処分	0 トン	
合計	2,431 トン	となっています。

移動量の内訳は、

事業所の外への廃棄物としての移動	1,099 トン	
下水道への移動	187 トン	
合計	1,286 トン	となっています。

(\*小数点以下四捨五入により、合計値があわないことがある。)

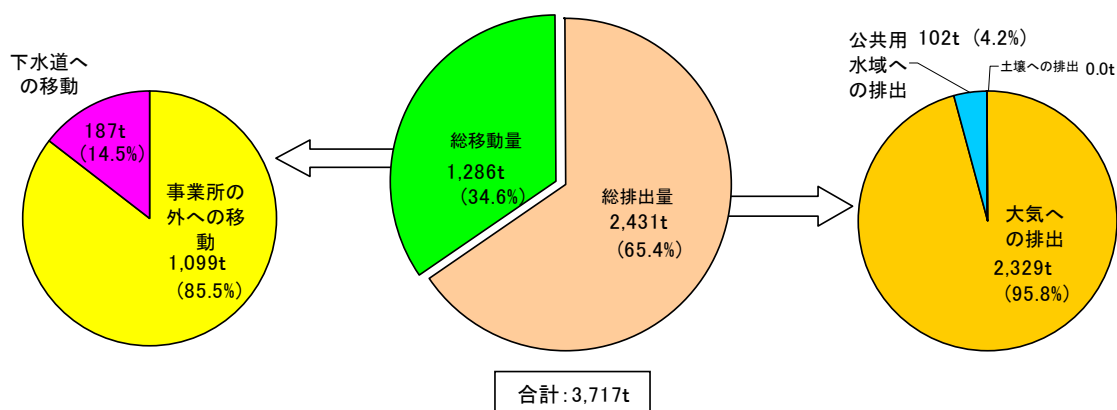


図1 石川県内の届出排出量・移動量

## 2) 届出排出量・移動量合計の多い物質

届出排出量・移動量合計の最も多い物質はトルエンで、以下、N,N-ジメチルホルムアミド、キシレン、エチルベンゼンの順となっています。

表3 届出排出量・移動量合計の多い上位10物質

順位	号番号	第1種指定化学物質	排出量・移動量合計(t)		全体の合計に対する割合(%)	
			排出量(t)	移動量(t)		
1	227	トルエン	1,109	421	1,530	41.2
2	172	N, N-ジメチルホルムアミド	491	248	739	19.9
3	63	キシレン	380	87	467	12.6
4	40	エチルベンゼン	239	15	254	6.8
5	304	ほう素及びその化合物	26	128	154	4.1
6	211	トリクロロエチレン	13	17	30	0.8
7	177	スチレン	40	21	61	1.6
8	259	ピリジン	23	29	52	1.4
9	43	エチレングリコール	3	30	33	0.9
10	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	0	40	40	1.1
上位10物質の合計			2,324	1,036	3,360	90.4
上位10物質以外の合計			107	250	357	9.6
全体の合計			2,431	1,286	3,717	100.0

小数点以下四捨五入により、合計値があわないことがある。

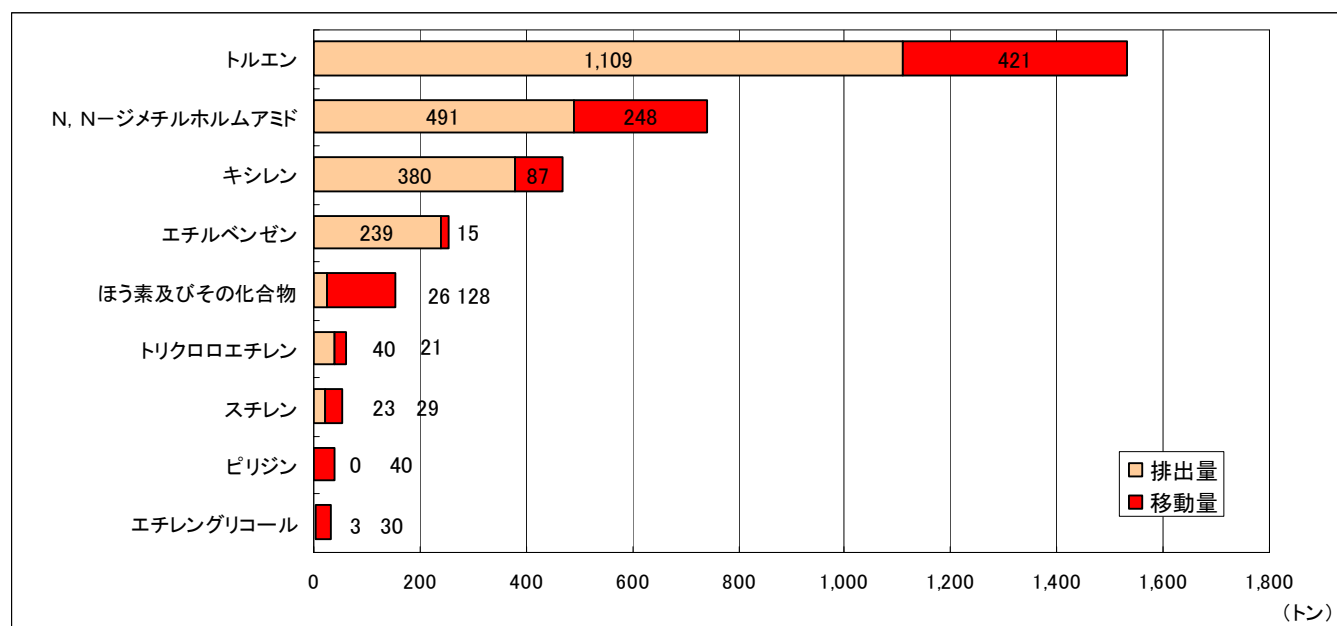


図2 届出排出量・移動量合計の多い上位10物質

### 3) 業種別の届出排出量・移動量

事業者から届出のあった対象 29 業種のうち、届出排出量・移動量合計の最も多い業種は繊維工業で、以下、一般機械器具製造業、化学工業、非鉄金属製造業の順となっています。

表 4 届出排出量・移動量合計が多い上位 10 業種

順位	業種	排出量・移動量合計(t)		全体の合計 に対する割合 (%)
		排出量(t)	移動量(t)	
1	繊維工業	1,505	287	48.2
2	化学工業	63	459	14.0
3	一般機械器具製造業	262	24	7.7
4	家具・装備品製造業	150	43	5.2
5	電気機械器具製造業	43	97	3.8
6	非鉄金属製造業	0	136	3.7
7	窯業・土石製品製造業	59	56	3.1
8	出版・印刷・同関連産業	88	1	2.4
9	金属製品製造業	48	38	2.3
10	輸送用機械器具製造業	64	18	2.2
	上位10業種の合計	2,282	1,159	92.6
	上位10業種以外の合計	149	127	7.4
	全体の合計	2,431	1,286	100.0

小数点以下四捨五入により、合計値があわないことがある。

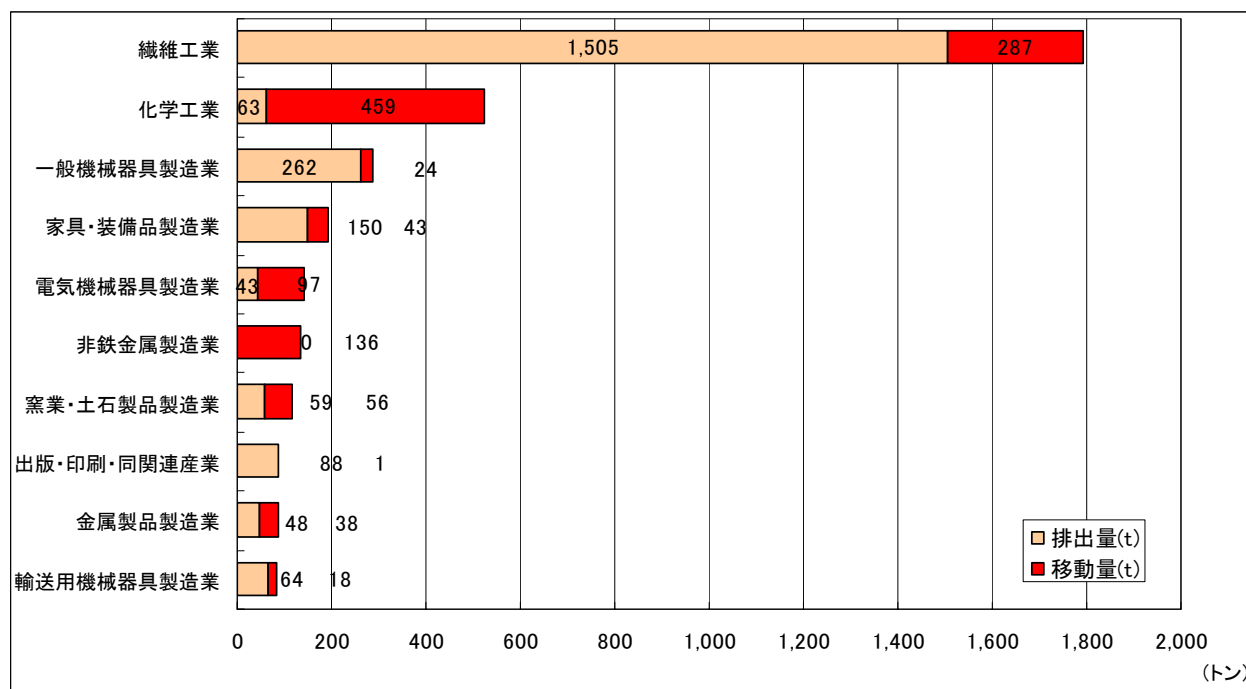


図 3 届出排出量・移動量合計が多い上位 10 業種

表5 市町別届出排出量・移動量

市町村	届出数	届出排出量 (kg/年)					移動量 (kg/年)			排出量・ 移動量 合計	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計		
金沢市	157	224,785	31,805	0	0	256,590	77,914	186,821	264,735	521,325	14.0
七尾市	28	2,641	1,722	0	0	4,363	2,600	0	2,600	6,963	0.2
小松市	42	367,264	2,451	0	0	369,715	251,315	0	251,315	621,030	16.7
輪島市	13	148	313	0	0	461	6,600	0	6,600	7,061	0.2
珠洲市	11	185	326	0	0	511	0	0	0	511	0.0
加賀市	32	60,102	6,441	0	0	66,542	20,460	0	20,460	87,002	2.3
羽咋市	6	3,800	401	0	0	4,201	12,080	0	12,080	16,281	0.4
かほく市	10	214,190	358	0	0	214,548	730	0	730	215,278	5.8
白山市	76	226,499	4,862	0	0	231,360	486,102	93	486,195	717,555	19.3
能美市	33	1,170,812	44,071	0	0	1,214,883	133,568	415	133,983	1,348,866	36.3
川北町	6	1,238	1,000	0	0	2,238	7,732	0	7,732	9,970	0.3
野々市町	21	12,942	0	0	0	12,942	5,678	0	5,678	18,620	0.5
津幡町	13	15,083	304	0	0	15,386	14,970	0	14,970	30,356	0.8
内灘町	2	26	1,680	0	0	1,706	0	0	0	1,706	0.0
志賀町	9	0	503	0	0	503	16,610	0	16,610	17,113	0.5
宝達志水町	8	19,702	4,039	0	0	23,741	4,100	0	4,100	27,841	0.7
中能登町	13	3,247	229	0	0	3,476	8,540	0	8,540	12,016	0.3
穴水町	6	1,239	114	0	0	1,353	1,420	0	1,420	2,773	0.1
能登町	13	5,130	1,134	0	0	6,265	48,400	0	48,400	54,665	1.5
合 計	499	2,329,033	101,751	0	0	2,430,783	1,098,818	187,329	1,286,148	3,716,931	100

注 大気:大気への排出、水域:公共用水域への排出、土壌:事業所内の土壌への排出、埋立:事業所内の埋立処分

廃棄物:事業所外への廃棄物としての移動、下水道:下水道への移動

排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き少数点第1位まで)の合計について

少数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

## (2) 届出外排出量

国は届出外排出量を推定しています。平成 21 年度の石川県の届出外排出量の推計値の合計は、**3,392 トン**です。

その内訳は、

① 対象業種からの届出外排出量*の推計値	<b>507 トン</b> (全国 <b>40,391 トン</b> の <b>1.3%</b> )
② 非対象業種からの排出量の推計値	<b>1,394 トン</b> (全国 <b>87,357 トン</b> の <b>1.6%</b> )
③ 移動体からの排出量の推計値	<b>879 トン</b> (全国 <b>83,820 トン</b> の <b>1.0%</b> )
④ 家庭からの排出量の推計値	<b>612 トン</b> (全国 <b>53,335 トン</b> の <b>1.1%</b> )
推定値の合計	<b>3,392 トン</b> (全国 <b>264,903 トン</b> の <b>1.3%</b> )

\* : 対象業種に属する事業を営む事業者からの排出量であるが、従業員数、取扱量その他の要件を満たさないために届出対象とならないもの。

## (3) 届出排出量および届出外排出量

石川県内の届出排出量は **2,431 トン**、届出外排出量は **3,392 トン**で、合計は、**5,823 トン** (全国 **441,013 トン**の **1.3%**) です。



## P R T R の情報等について

### 1 各種案内や届出について

- (1) 経済産業省 [http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html)
- (2) 環境省 <http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>
- (3) 石川県  
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankyo/kankeihourei/shidou/prtr-hp/prtrhome.html>

### 2 P R T R や化学物質に係る情報について(主な情報はここをご覧ください。)

- 独立行政法人製品評価技術基盤機構 <http://www.prtr.nite.go.jp/prtr/prtr.html>
- ・ P R T R 集計結果、排出量マップ
  - ・ P R T R データの活用に向けた取り組み
  - ・ P R T R 対象物質、排出量等算出方法
  - ・ 化管法に基づく届出に関する情報
  - ・ P R T R 制度に関するそのほかの情報
  - ・ P R T R 法改正に関する情報 等

### 3 化学物質アドバイザーについて

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-2-1 東京海上日動ビル新館8階

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社内

化学物質アドバイザー派遣事業事務局

Tel. 03-5288-6583

Fax. 03-5288-6596

<http://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/index.html>

### 4 P R T R 開示制度

- (1) 経済産業省 P R T R 開示窓口

[http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/prtr/7.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/7.html)

経済産業省製造産業局化学物質管理課

〒100-8901 東京都千代田区霞ヶ関1-3-1

- (2) 環境省 けんさく <http://www.env.go.jp/chemi/prtr/kaiji/index.html>

環境省環境保健部環境安全課

〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

### 5 本資料に係る問い合わせ先

石川県環境部環境政策課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL : 076-225-1463 FAX : 076-225-1466